

学校だより

# 地域とともにある学校

～三つの満足で「学校」大好き～

令和7年11月13日 No.14

《文責：副校長（告本）》



いずみん

## 「いずみ交流文化祭」大盛況でした！

11月9日（日）、泉まちづくり協議会（下岳保育園、八代農業高校泉分校、各種団体）と泉小中学校及び泉第八小学校の学習成果や活動発表の場である「いずみ交流文化祭」を開催しました。

当日はあいにくの雨でしたが、例年よりたくさんの地域の方々にご参加いただきました。

この「いずみ交流文化祭」は、「①保育園や小中学校の学習成果の発表を通して、学校間の繋がりを深める」「②泉町の歴史、文化等を次世代に継承」「③人と人との絆を深め、ぬくもりと活力ある住民自治によるまちづくりに寄与」を目的としてスタートし、今年度で3年目となります。

開会式で松永実行委員長からご挨拶をいただき、中学生の「ひまわりの約束」「365日の紙飛行機」の合唱で幕を開けました。12名と少ない人数ですが、美しい歌声が体育館に響き渡りました。



続いて小学1・2年生が、劇「おむすびころりん」を披露しました。算数の学習成果発表も織り交ぜながらの愉快的な劇で、低学年の成長を感じさせてくれる発表でした。

下岳保育園の5歳児3名による遊戯「ペコリナイト」では、明るくリズムカルな音楽に合わせて、園児が元気いっぱいかわいらしく踊ってくれました。

中学2年生は「働く人びとから学んだこと～職場体験を通して～」と題して、9月に職場体験させていただいた「ふれあいセンター」「さわやか荘」「下岳保育園」で学んだことを発表しました。

そして小学3年～中学1年生が、泉の文化や伝統を大切にしたいという気持ちを込めて「久連子古代踊り」「泉姫鬼山太鼓」を披露しました。

中学3年生は「TEA PROJECTを通して」と題し、泉町の特産品「お茶」を多くの人に知ってもらうために研究してきたことを、劇で表現しました。そして、学習の成果物であり、泉の名産品にしたいと願っている「お茶クッキー」を、文化祭の中で販売しました。（その様子は裏面で紹介します。）

続いて、カップに扮した社会福祉協議会 松永泉支所長による「カップのひとり踊り」では、社会福祉協議会の取り組みの紹介の後、ユーモラスなダンスが披露されました。



泉小中学校と泉第八小学校の合同合奏では、ミセスグリーンアップルの「青と夏」を合奏しました。松永先生の指揮の下、2校の息の合ったさわやかな合奏に、参加者は耳を澄ましていました。

続いて介護施設「紗綾」のスタッフを中心とした「地域に笑顔を咲かせ隊」によるリハビリダンスが行われました。途中で小中学生や園児達も参加して、皆で楽しいダンスを踊りました。

泉町を拠点に活動されているバンド「DS♡I O C」の演奏は、「負けないで」「夢見る少女じゃいられない」など皆が知っている曲ばかりで、参加者はノリノリで手拍子していました。

最後に、小中学生と「コール石楠花」、地域住民による「翼をください」「五家荘哀歌」の全員合唱を行い、感動的なフィナーレとなりました。



地域の皆さんや八代農業泉分校の作品展示にも、たくさんの方々が興味深く見入っていました。

## 「いずみんペイ PROJECT」も大成功でした！

いずみ交流文化祭では、「いずみんペイ PROJECT」の節目としての活動を行いました。学校便りNo.12でご紹介しましたが、いずみんペイ PROJECT は、生徒会や教職員、泉学舎協議会で熟議して考案した PROJECT です。

「いずみんペイ」は泉小中学校と泉第八小学校の児童生徒が使うことができる通貨です。

「いずみんペイ」は、校内の体験活動やふれあいタイム、学習プリントや読書など、児童生徒の活動や頑張りに対して付与されるもので、毎日児童生徒は楽しみながらコツコツと貯めてきました。

そして、児童生徒は「いずみんペイ」を使って、今回のいずみ交流文化祭のバザーで買い物を行いました。

小学生が民生委員さん達にご指導いただいて作った「竹キーホルダー」、山の台所の平川さんにご指導いただいて作った「廃油石けん」、中学3年生が考案し、地域の加工所「ゆずの香」さんに協力いただいて焼き上げた「お茶クッキー」、そして地域の方々から提供いただいたバザー品が、体育館に並びました。

レジ係は、中学生が交代で行いました。子どもたちはこれまで頑張って貯めた「いずみんペイ」を大事に抱え、欲しい商品を購入して、体育館は子どもたちの笑顔であふれました。

これらの商品は、地域の方々がお金で購入することもできたので、レジ前はたくさんの人で賑わいました。

これからも児童生徒は「いずみんペイ」を貯めていきます。今度は2月頃、もう一度「いずみんペイ」を使える機会を作りたいと考えています。

お茶クッキーや廃油石けん、竹キーホルダーも地域の方々に大人気で、あっという間に完売して大好評でした。

子どもたちにとって、貴重な経験となった「いずみ交流文化祭」でした。

